

住友理工グループ健康経営宣言

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長兼 COO：松井徹）は、「住友理工グループ健康経営宣言」を定めましたので、お知らせいたします。

住友理工グループは社員の健康管理を重視し、「健康経営」の実現に向けた取り組みを推進します。

当社グループが目指す長期的な目標は「人・社会・地球の安全・安心・快適に貢献する企業」であり、中期経営ビジョン「2020年 住友理工グループ Vision (2020V)」においては、「人材」を企業の持続的な発展・成長のための最も重要な経営資源の1つと位置付けています。

本健康経営宣言に基づく、健康増進活動に取り組む社員への積極的な支援と、組織的な健康増進施策の推進により、社員の健康意識を高め、「社会から高く評価され、信頼されるとともに、社員が健康でいきいきと活躍できる」企業グループを目指します。

2017年4月1日
住友理工株式会社
代表取締役 社長兼 COO

松井 徹

<3つの重点対策>

- (1) 社員や家族の健康増進活動への支援
- (2) メンタルヘルス対策（個別支援強化と「いきいき診断」による職場改善活動推進）
- (3) 生活習慣病対策（受動喫煙防止・禁煙活動の推進、メタボの予防・改善）

住友理工グループは、社員の健康管理は、労働生産性にも影響を与える重要な課題であると考えています。将来の持続的な成長のためには、その主体となる住友理工グループの社員一人ひとりの健康が不可欠です。今後も、社員が心身ともに健康でいきいきと働くことができる職場づくりを目指して、健康経営宣言に基づき、グループ一丸となって健康増進活動を推進してまいります。

以 上

※ 「健康経営」は NPO 法人健康経営研究会の登録商標です。

―― 住友理工について

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制動音品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、エレクトロニクス、インフラ、住環境・健康介護の各分野でも事業を展開しています。23ヶ国105拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々に安全・安心・快適を提供する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋

tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <http://www.sumitomoriko.co.jp/>